

台湾の物価を徹底分析！7つのポイント

1 台湾の通貨

台湾の通貨は台湾元ですがさまざまな呼び方があり、お札には圓（ユェン）という単位が、会話では中国と同じように、元（ユェン）、または塊（クァイ）が使われることが多いようです。そして表記上ではNTDまたはNT\$とされているのが一般的で、こちらは英語の「New Taiwan Dollar」（新台湾ドル）のことを指しています。ちなみに、1946年5月に発行された旧台湾ドルの後、1949年6月に新しく発行された通貨であることから新台湾ドルと呼ばれるようになりました。

硬貨は5角と、1、5、10、20、50元の6種類で、紙幣は100、200、500、1000、2000元の5種類が現在発行されていますが、5角の流通量は大変少なく、現在の最初単位は1元であるため、あまり見かける機会はないでしょう。

レートは勿論その時によって変わってきますが、1台湾元に対し日本円は大体2.5から4.0円の間を推移しているようです。ですから、現地での物の値段を日本円に換算したい時には、3、または4を掛けると大体の価値がわかります。

2 外食がさかんな台湾

台湾では共働きの家庭が多く、家でほとんど料理をせずに1日3食を外食で済ませているという家庭が珍しくありません。そのような環境の台湾では外食は比較的安く種類が豊富で、地元の人達が多く通う大衆食堂やお弁当屋さんなどでは100円以内でお腹いっぱい食べることができます。そして、少しお洒落なレストランのコースメニューでも日本の約半額ぐらいですし、量は日本よりも多めなのでお得に感じられるでしょう。しかし、外資系のお店の場合はそこまで安くはなく、例えばマクドナルドは日本より少し安いぐらい、スターバックスはその時の為替レートによっては日本よりも高いぐらいになってしまいます。

3 主な交通手段の料金

桃園空港から台北市内までのバスは125元と、日本での国際空港から都市部への移動よりもかなり安く利用することができます。そしてMRTと呼ばれる地下鉄の初乗り運賃はなんと20元。値段が安くても駅や電車内はかなり清潔である上に本数が多いので、一度乗ってみるとその便利さに驚くかもしれません。また、タクシーは初乗り運賃が70元前後と日本の約3分の1の値段に設定されており、外国人観光客に法外な値段を要求するというようなトラブルは滅多に発生していないので安心して利用することができます。ただし、ガソリンの価格は日本とほとんど変わらないので、レンタカーを借りて運転する際にはあまり安くはならないということに注意しておきましょう。

4 観光スポットの入場料

有名な故宮博物館の入場料は250元、台北101ビルの展望台へは500元など、海外からの観光客がよく訪れるような場所では日本の観光地とあまり変わらないほどの値段になっています。

しかしその一方で、パンダやコアラを見ることができる台北動物園の入場料は60元、そして台北市立美術館は30元、更に夕方など時間帯によっては無料になるので、少し時間が空いたときには気軽に立ち寄ることができます。また台中にある国立台湾美術館はかなり広く、展示作品も多いのですが入場料は常時無料です。主に台湾の若手アーティストによる作品が多く展示されているので、現代アートが好きな方にはおすすめのスポットです。

5 台湾で買っておきたい名産品

近年、パイナップルケーキやウーロン茶などの台湾の有名店が続々と日本に進出しています。しかし、日本での販売価格は台湾よりもかなり高い上に商品の種類も少なめです。このため、こういったものは台湾で買っていただいた方がお得だと言えます。日本でも人気があるぐらいですから日本人の口によく合う味で、誰にあげても喜ばれるに違いありません。

そして、台湾のお土産で何といてもお得なのはカラスミです。日本では高級珍味と位置付けられており値段も決して安くはありませんが、台湾では日本の3分の1、物によってはそれ以上安い値段で買えてしまうのです。特に種類が豊富な専門店での購入がおすすめで、場所によってはタクシーで行く必要がありますが、そのタクシー代を合わせても、日本で買うよりはかなり安く済ませることができます。

6 台湾で買うとお得なもの

街中でもタバコは80元前後と、免税店で買わなくても安く買うことができるので、喫煙者には嬉しい国なのではないでしょうか。そしてビールは日本の半額ほどなので、台湾の美味しい料理に合わせて地元産のビールを楽しんでみてください。その他、コンピュータ関連の産業がとてさかんな台湾では、パソコンなどの電子機器が日本よりも安く売られています。手ごろな値段のタブレットを探している方にはぴったりの物が見つかるはずです。

7 日本と値段が変わらないもの

不動産や車の価格は日本より高いものの、日本に比べると物価が比較的安い台湾では、旅行者にとって日本よりもものすごく高いものはほとんどないと言えます。しかし例えば、欧米ブランドのジーンズなど輸入物の衣類は関税がかかっているため日本とほとんど変わりません。また、海外旅行の行き先によっては高級ブランドのバッグを少し安く買えることもあります。台湾の場合、その時のレートによってはほとんど変わらないこともあるので、ものすごく安く感じられるということはないでしょう。

まとめ

台湾の物価は旅行者にとっては比較的安く、特にタクシー、地下鉄などの交通機関は半額以下で利用することができます。食事に関しては大衆食堂や少し高級なレストランであっても日本より安い値段で楽しむことができます。しかし外資系の飲食店や輸入品の衣類などは日本と変わらないか、為替レートによっては少し高くなってしまいますのであまりお得感はないでしょう。観光地は少し入場料が高い所もありますが、庶民的な値段でたっぷり楽しむことができる場所も多くあります。これらの情報を役立てて、予算に合わせた観光やお買い物を楽しんでください。

実践大学付近のお店



MRT 大直站近くの日本人が経営する和風の洋食屋さん。長崎で親しまれている「トルコライス」などを提供しています。



台北市大直北安路 595 巷 2 弄 16 號

02-2532-0102

<http://www.facebook.com/Tsurudaya>

營業時間 11:30-14:30, 17:00-21:30(平日)

町レポート (大直)



大直は、台北市の松山空港と基隆河をはさんだ対岸に位置しています。台北市の中心街の北側、円山大飯店の東、故宮博物院の手前です。この一帯は、MRT 文湖線開設して以来、大変ににぎやかになりました。MRT 大直駅の近くや実践大学の周囲には、さまざまなグルメがあり、値段が高くないため、学生たちの間で大人気です。

ショッピングモール的美丽華百樂園 (ミラマー・エンターテインメント・パーク) には、大直のランドマークとなっている大観覧車があります。また、IMAX の映画が見られるシネマコンプレックスの美丽華影城も人気があります。

娯楽施設や学校が集まるこの地区は、台北生活機能が強くや交通が便利のため、大直はますます発展しています。

市の高級住宅街の1つでもあり、高級マンションが立ち並んでいます。ますます発展しています。

